

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス こども通所サービス にじいる (児発)					公表日	2026年 2月 25日		
						利用児童数	8人	回収数	5人
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5			・確保されていると思います。	安全に活動できるようにスペースの確保、工夫をしていく。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5				適切な人員配置となるよう今後も対応する。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4			1		特性に配慮し、指示が通りやすい工夫を続ける。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5					引き続き掃除、消毒等、衛生管理の徹底を心掛ける。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5				特性を理解した保育士や児童指導員が、支援内容を検討している。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5				支援内容と合っている支援プログラムを考えている。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5				保護者の主訴を聞き、子どもが自分らしく成長できるような支援計画となるよう努める。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5				子どもの様子をしっかりと観察し、支援項目に「本人支援」「家族支援」「移行支援」について記載した支援計画を作成している。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5				職員間で計画を確認し、変更があればすぐに会議を行い検討をしている。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5				5領域の視点を踏まえ、こどもの発達や、興味関心に合わせ活動プログラムを工夫している。		
保 護 者 へ の 説 明 等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3			2	戸外活動で地域の幼稚園の園庭を利用してもらい園児と交流できる機会があり、地域の小学校での合同避難訓練に参加している。		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5				契約時に重要事項説明書、契約書の説明を行って、利用者負担等について丁寧に説明している。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5				モニタリングを元に支援内容を検討し具体的な目標、支援内容ができたことを、支援計画書を示しながらお話し同意頂いている。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5				保護者向けのペアレントトレーニング講座や、保護者会（就園前、就学前）、虹色カフェでは小児科医や児童心理司の相談会や講演会を実施している。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5				・できている。	毎回、健康状態を連絡帳に記入していたり、また事業所での様子を支援員が記入している、また送迎時に直接、活動の様子や家庭の様子を伝えあっている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					定期的に面談を行い、必要があれば、随時相談支援を行っている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5				・話を聞いてもらっています。	これからも保護者に寄り添った支援を心がける。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4			1	・保護者会やイベントは託児もしてもらえるので助かる。	毎年、保護者会（就園前、就学前、全体）を開催し、支援者や保護者同士の繋がりを図っている。きょうだいも参加できる夏まつりや運動会を開催している。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5					定期的な面談だけでなく申し入れがあれば相談を受けることを伝えていきます。必要に応じて関連機関と支援者会議を行うなど対応している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					それぞれの特性に対応できるようにイラストや写真を使い、保護者には連絡帳や文書で意思の疎通を図っている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	1		2		HPやインスタグラムで活動概要や行事予定、自己評価結果を発信している事を保護者にこれからも伝えていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					個人情報の取り扱いについて書類で説明し同意を得ている。書類等は、鍵付き書庫にて保管。職員全員に徹底している。
非常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5					マニュアルを事業所に提示している。不審者侵入等緊急時や感染症対策の研修、訓練を委員会を設置し行っている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4			1		火災、洪水、地震津波の避難訓練を定期的に実施し、避難経路や職員の役割、備蓄品の確認をしている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					安全管理マニュアルに基づき、事業所の体制の整備、様々な活動の場面の安全管理を全職員と共有している。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5					活動中に事故が発生した時は、救急処置をし、速やかに保護者に伝えている。緊急性がある時は協力医療機関に速やかに連絡し指示を受ける。発生した要因を分析して防止に努める。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5					今後も子どもたちにとって安心して過ごせる場所となるよう努める。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5				・楽しみにしています。	今後もそれぞれの個性を大切に、子どもの「やってみたい」「できた」に繋がるように支援していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5					今後も職員の意識向上を図り、子どもの安全安心を最優先に保護者との共通理解を徹底し、支援の向上に努める。